「情報システム入門A」成績評価基準表

評価項目＼重要度・評価基準	重要度	Cレベル（改善が必要）	Bレベル（もう少し努力）	Aレベル（目標達成）	Sレベル（すばらしい）
コンピュータの構成について理解できている。	12%	ハードウェアとソフトウェアの区別ができている。	ハードウェアの構成要素とソフトウェアの構成要素が理解できている。	コンピュータの各構成要素の機能を理解している。	各構成要素間の情報の流れまで理解している。
基本ソフトウェアと応用ソフトウェアについて理解できている。	6%	基本ソフトウェアとそれ以外の区別ができている	コンピュータにおける基本ソフトウェアの役割を理解している	基本ソフトウェアの主要機能を理解している。	基本ソフトウェアの主要機能について具体的に説明できる。
入出力装置の種類とその特徴・用途等が理解できている。	10%	入力装置と出力装置の区別ができている。	入力装置と出力装置の代表的な機器とその特徴を理解している。	入出力装置のインターフェースの種類（規格）について理解している。	入出力装置のインターフェースの特徴について、具体的に説明できる。
プリンタへの印刷画像と画面への表示画像の大きさの違いについて理解できている。	10%	ディスプレイの表現方法とプリンタの表現方法の違いを理解している。	DPI(ドット・パー・インチ)の意味を理解している。	任意の大きさの画像を、DPI値の分かっているプリンタに出力したときの画像の大きさを計算できる。	欲しいデジタル写真の大きさに応じて、デジタル写真撮影時に、適切な解像度を設定できる。
記憶装置の種類とその特徴・用途等が理解できている。	30%	主記憶装置と補助記憶装置の違いが理解できている。	記憶装置の主な種類を挙げることができる。	記憶装置の主な種類を挙げられて、その特徴を理解している。	磁気ディスクの構造と読み書きの手順を理解しており、容量も計算できる。
ワープロ・表計算・プレゼンテーションソフトの機能と用語について、正しく理解している。	12%	ワープロ・表計算・プレゼンテーションの目的の違いが理解できている。	ワープロ・表計算・プレゼンテーションソフトの簡単な操作ができる。	ワープロ・表計算・プレゼンテーションソフトを利用する上で必要な機能名が理解でき、呼び出すことができる。	ワープロ・表計算・プレゼンテーションソフトを利用する上で必要な機能や用語について説明できる。
データベースの役割とデータベース用言語の簡単な構文が理解できる。	6%	情報システムには通常データベースが利用されることを理解している。	様々な種類のデータベースがあることを理解しており、その特徴を知っている。	関係データベースの演算が理解でき、SQLで記述された簡単なSELECT文が理解できる。	表作成、データ追加のためのSQL構文を記述できる。
CPUの代表的な性能指標を理解している。	14%	性能指標があることを知らない状態である。	性能指標があることを理解できている。	性能指標の単位の意味とその用途について理解している。	性能指標の計算ができる。